

AICC NEWS

産業人交流会

ITが支える21世紀の企業戦略

日本におけるネットワーク利用の現状とその将来像

主催 明石市(財)明石市産業振興財団
後援 明石商工会議所

20世紀はITとともに幕が開けたと言われるくらい、IT革命の勢いはとどまることを知りません。政府もIT戦略会議に本腰を入れるなどIT関連の話題は当分継続される状況にあります。その中でも、インターネットや通信システムといったネットワーク利用への取組みが企業経営にとって緊急の課題になっています。

しかしながら、「なんでもネットワーク事業」「とりあえずネットワーク事業」では、ITによるビジネスチャンスをつかむことは困難です。そのためには、IT革命で何が変わるかをよく理解し、「考え方」を新しくすることが不可欠です。

そこで、「ITが支える21世紀の企業戦略」と題して、国内外の事例を交えながら、ネットワーク社会における企業のあり方について、語り合い交流を深めていただく場として、下記のとおり「産業人交流会」を開催します。

ぜひとも多くの方々にご参加いただきたくご案内いたします。

産業人交流会 21世紀の地域産業のすがた



前回の会場風景

■日時 平成13年3月9日(金)
午後3時から午後5時30分

■場所 明石市立産業交流センター2階多目的ホール

■内容
・講演(午後3時~午後4時30分)
「ITが支える21世紀の企業戦略」
【講師】富士通(株)トランスポート事業部第二複合システム統括部 ネットワークシステム部担当課長 大寺一弘氏

■交流会(午後4時40分~午後5時30分)

■定員 100名(ただし、定員になり次第、締め切ります。)

■受講料 2千円(税、資料代込)

自社および取引先分析のための

経営分析マスター講座

(財)明石市産業振興財団

低成長時代の今日、企業を取り巻く環境は非常に厳しい状況にあり、誰もが儲けられる時代は過去のものとなりました。

こうした中において、自社や取引先の経営分析をわかりやすく的確につかみ、問題点の改善策を提示し、アプローチすることが非常に大切なことです。

本講座では、経営分析を基本から応用実践までわかりやすく解説します。

この機会にぜひご参加ください。

■日時 平成13年2月15日(木)
午前10時から午後4時30分

■場所 明石市立産業交流センター4階 研修室1

■講師 (株)戦略財務 代表税理士 実島 誠 氏

■講座の内容

1. 決算書の見方、読み方

- ① 決算書とは ② 何のために帳簿をつけるのか ③ 決算書の構成 ④ 決算書の見方のポイント ⑤ 決算書を図表化する ⑥ キャッシュフローの見方のポイント

2. 危ない会社の見分け方

- ① 従業員の行動からわかる危険のシグナル ② 営業活動からわかる危険のシグナル ③ 財務内容からわかる危険のシグナル ④ 経営者からわかる危険のシグナル

■定員 30名(ただし、定員になり次第、締め切ります。)

■受講料 1万円(税、資料代込)

技術講演会

「醤油醸造業の魅力およびバイオテクノロジーの基礎と応用」

主催 明石工業高等専門学校
明石商工会議所
(財)明石市産業振興財団

本年度2回目の技術講演会として、明石高専の一般科目の教官による講演会を企画しました。地域産業としての醤油醸造業の特色を解説する講演と時代の先端を走るバイオテクノロジーに関する講演を組み合わせました。奮ってご参加下さい。

■日時 平成13年2月9日(金)13時30分~16時30分

■会場 明石市立産業交流センター4F研修室

■日程
13時30分~13時35分 開会挨拶
13時35分~14時50分
講演1「醤油醸造業の魅力」

講師 明石工業高等専門学校
一般科目教授(歴史担当) 中山 正太郎

【講演内容】
アルコールのない家庭はあっても、醤油のない家庭は皆無ではないでしょうか。醤油は日本の文化を考える時のキーワードの一つです。

昨年の醤油の生産量は104万トンでした。この生産量の約50%を「5印」といわれる大企業が生産し、残りを1,900弱の中小零細企業が生産しています。醤油醸造業の特質の一つは、大企業と中小零細企業が共存し続けていることです。その理由を明治・大正期の瀬戸内東部地域の史・資料をもとに醤油精製と醤油糟、流通と商標、リサイクルと地域社会の視点から報告致します。

14時50分~15時10分 休憩
15時10分~16時25分

講演2「バイオテクノロジーの基礎と応用」

講師 明石工業高等専門学校
一般科目教授(化学担当) 倉光 利江

【講演内容】
微生物の利用の分野では、醸造工業から出発した酵母工学が遺伝生化学や分子生物学を含む生命科学(ライフサイエンス)と手を結び、装いも新たに微生物工学(バイオテクノロジー)として、目覚ましい進展を見せています。
本講習会では、このような状況への理解を深めるべく、微生物の生態から始め、近年話題となっている遺伝子組み換え食品、クローン、O157やHACCP対応としての微生物制御に関する基礎的知見を紹介します。

16時25分~16時30分 閉会挨拶

■定員 40名(ただし、定員になり次第締め切ります。)

■参加費 無料

知って得する人事労務セミナー

雇用保険の改正点と
新たな助成金・給付金について

雇用保険制度が平成13年4月より変わります。基本手当（失業手当）の給付日数の改正、保険料のアップなどを含んだものです。

また、厳しい雇用情勢や高齢化社会の到来などを背景に人事・労務に関する公的助成金がこれまでになく充実しています。

当セミナーでは、雇用保険（失業保険）の改正点やそれに伴う労使間のトラブル予想から解決策、今、注目すべき助成金・給付金の活用方法をわかりやすく解説します。

この機会にぜひご参加ください。

■日時 平成13年2月8日(木)

午後1時30分から午後4時30分

(4時からは質疑及び個別面談を予定)

■場所 明石市立産業交流センター5階会議室

明石市大久保町ゆりのき通1丁目4番地の7

☎078(936)7915

■講師 社会保険労務士 中川秀和氏

■定員 30名

(ただし、定員になり次第、締め切ります。)

■受講料 3,000円(税別、資料代込)

○各事業の申込及び問い合わせ先

(財)明石市産業振興財団

☎0789367915 ☎0789367916

特集

補助金・助成金活用術 2

今回は、企業や個人の方が、新会社設立・新規事業分野への参入において、新たな雇用を行う場合、賃金・雇用管理改善費用・教育費用・環境整備費用等の助成が受けられる制度を紹介し、

このような方が対象になります。

●新会社を設立、あるいは会社内で新規事業分野の部門を設立し、新たな雇用を予定している。

●都道府県知事から「中小企業における労働力の確保及び良好な雇用の創出のための雇用管理の改善の促進に関する法律」に基づき新分野進出等に係る改善計画の認定を受けた個別中小企業者

●設立・異業種進出後、6ヶ月以内である。

●事業に供する施設・設備充実の費用が30万円以上である(リース・賃貸は1年分、割賦は全額)

1. 賃金に関する助成金

【中小企業雇用創出人材確保助成金】

【助成率】雇用した人の年間賃金の1/3

【条件】期間：1年間 人数：6人まで

【ケース】5人を30万円で雇い入れた場合、 $5 \times 30 \times 1/3 = 600$ 万円が支給されます。

2. 採用・雇用管理の改善に関する助成金

【中小企業雇用創出雇用管理助成金】

【助成率】費用の1/2

【条件】上限100万円(費用20万円以上が対象)

【適用】雇用管理改善に関する改善事業

- ① 採用に関するもの：ホームページ作成、求人情報誌への掲載、採用パンフレットの作成、就職説明会開催等
- ② 人事管理に関するもの：雇用管理担当者への研修、カウンセリング等
- ③ コンサルタント委託：就業規則策定、職務分析、雇用管理マニュアル作成等

【ケース】雇用管理マニュアル作成のためのコンサルティング50万円、求人パンフレットの作成に16万円、会社説明会の開催に10万円支出した場合、総額76万円の2分の1の38万円が支給されます。

3. 教育訓練に関する助成金

【中小企業雇用創出等能力開発給付金】

【助成率】教育訓練費用及び訓練期間中の賃金の3/4

【条件】1人1コースあたり10万円限度とする。

【適用】社内研修、社外研修等

【ケース】異業種進出により扱う新製品の製造技術・技能について、外部講師によるoff-JT訓練を4日間、5人の労働者を実施し、講師料20万円、テキスト2万円、5人の労働者の賃金を4日分26万円支出した場合、総額の48万円の4分の3の36万円が支給されます。

4. 個人の創業者での雇入れの雇用管理に関する助成金

【受給資格者創業特別助成金】

【助成額】中小企業雇用創出人材確保助成金の助成額に加えて助成されます。

雇入れ数	1人	2人	3人以上
助成額	80万円	100万円	120万円

【条件】雇用保険受給資格者(創業の前日まで受給資格者であった者)が創業する個人事業で、新たに人を雇い入れること。

※平成14年3月までの措置

5. コンサルタント・専門職者の受け入れに関する助成金

【中小企業高度人材確保助成金】

【助成率】支給対象期間1年間とし、雇用した人の年間賃金の1/3

【適用】経営戦略企画(人事、経理、営業、商品開発、生産管理)等、製品・技術開発担当等

6. 労働環境整備に関する助成金

【中小企業雇用環境整備奨励金】

【助成額】施設整備に要した費用及び労働者の雇い入れた数に応じて75万円～150万円

【適用】労働時間短縮、職場環境改善又は福利厚生充実を図るための施設の設置・整備を行い、併せて労働者を新たに雇い入れること。

《注意》

254の助成金の活用は、1の活用が前提となります。雇用管理改善計画書認定後の雇入れ・取組に対して助成されます。

人材確保助成金は6ヶ月ごと2回に分けて行われます。ご検討の際は、必ず窓口又はパンフレットにて内容の確認をお願いします。

お問合せ先 雇用・能力開発機構兵庫センター

☎078(360)1983 ☎078(360)1699

助成金FAXサービス 03(59972)7654

※毎週火・金曜(平日)、午後2時から説明会を開催しています。(無料) 予約不要。



産業交流センターでは、市内企業等のOA化普及に伴う企業の人材育成、新入社員研修、個人の能力アップを目的に各種パソコン教室を開催しています。コースは以下のとおりです。社内研修等にぜひご利用ください。また、下記コース以外にも、企業単位やグループ単位などによるオーダーメイドのパソコン教室も実施しておりますので、お気軽にご相談ください。

産業交流センターパソコン教室 2月コース

◆講習内容

コース名	講習内容	2月	受講料 (税込)	テキスト代 (税込)
パソコン入門 Windows98	パソコンの基本操作習得。マウス操作・文字入力・ウィンドウの操作アクセサリの紹介。環境設定などパソコンを使う上で必要なWindows98の各種機能や活用方法を習得します。	7日(水)	9,450円	1,785円
インターネット基礎	これからインターネットをはじめようとする方へ。インターネットの概要・設定方法・ホームページ閲覧・電子メール機能などを学習します。	9日(金)	5,250円	1,785円
パソコン基礎習得	パソコンの基本操作からワープロ・表計算まで、実務で利用するために必要な内容をセットにしたお得なコース。これだけ出来ればパソコンが使えると胸を張れます。	7日(水) 14日(水) 21日(水) 22日(木)	35,700円	6,885円
ワープロ基礎 Word98	ワープロの基本操作習得。文字入力・文書の編集・書式設定・表の作成・編集・印刷・表現力のある文書の作成などを学習します。	14日(水)	9,450円	2,550円
表計算基礎2日 Excel97	表計算の基本操作習得。計算機能・表の計算・編集・印刷・グラフ・データベース機能など作表の基本操作を学習します。	21日(水) 22日(木)	17,850円	2,550円
データベース基礎2日 Access97	データベースの基本操作習得。データベースへのデータの格納や外部データの取り込み、入力画面の作成、条件によるデータ抽出、印刷機能などを学習します。	15日(木) 16日(金)	18,900円	2,550円
ワープロ応用 Word98	セクション単位で行う書式設定・アウトライン機能・図の挿入・目次や脚注を設定する長文作成機能・差込印刷などの基本より更にステップアップした内容を学習します。	23日(金)	10,500円	2,550円
表計算応用 Excel97	「Excel」の応用的な内容を学習します。様々な関数・複合グラフ作成・ピボットテーブル・マクロなどを操作しましょう。	28日(水)	10,500円	2,550円

◆講習時間について

昼間コース	10:00~17:00	インターネット	13:30~16:00
-------	-------------	---------	-------------

※※ 行政情報プラザ ※※

国際フロンティア産業メッセ2001

出展
募集中

「国際フロンティア産業メッセ2001」を平成13年9月、神戸国際展示場において開催いたします。これは、21世紀に飛躍する産業の創出を推進するため開催される国際総合産業見本市であり、「次世代戦略技術・サービスをビジネスチャンスに」をテーマに、成長産業分野を中心に国内外の企業の展示会を行い、次世代技術や21世紀を担う元気あるビジネスなどを紹介するとともに、商談、セミナー等を通じてビジネスチャンスの掘り起こしを行います。現在、実行委員会では出展者の募集を行っております。

会 期：2001年(平成13年)9月26日(水)~28日(金) 10:00~17:00(最終日16:00まで)

会 場：神戸国際展示場(神戸ポートアイランド内)

入 場 料：無料 予想来場者数：30,000人

出展分野：①情報通信 ②環境・エネルギー ③医療・福祉・バイオ
④新製造技術・新素材、メカトロニクス ⑤輸送・物流
⑥SR(放射光)関連技術 ⑦防災関連技術 ⑧生活文化
⑨ビジネスサポート ⑩R&D、産学官連携
⑪21世紀元気ビジネスほか

出展料金：Aタイプ 20万円(税別) / 1小間(9㎡)
Bタイプ 10万円(税別) / 1小間(3㎡)

募集小間数：400小間

申 込 期 限：2001年5月31日(木)

(予定小間数になり次第、締切ります。)

■主 催 国際フロンティア産業メッセ2001実行委員会

■お問い合わせ

国際フロンティア産業メッセ2001実行委員会事務局

(財)新産業創造研究機構(NIRO) 支援事業部内

☎078-306-6806 ㊚078-306-6813

Email: fair@niro.or.jp

最新情報は、下記専用ホームページにてご覧頂けます!!

<http://www.kobefair.com>

新着図書のお知らせ

No.	タイトル	
1	町工場のIT革命	PHP研究所
2	ヒロスエが藤原紀香に勝てなかった理由	東洋経済新聞社
3	特許がわかる12章	ダイヤモンド社
4	神戸の中堅170社	日本経済新聞社
5	2001年版兵庫企業要覧	神戸新聞社情報科学研究所他
6	関西の“独創”企業	日本経済新聞社
7	中小企業のためのIT強化書	日本商工会議所他

会社拝見

Vol.7

今回はプラスチック製品などの生産に欠くことのできない各種成形機を最先端の技術で開発してきた東洋機械金属(株)を訪ね、同社常務取締役の松本武城さんにお話をうかがいました。

Q 御社の事業内容(製品、会社概要等)をお聞かせください。

A 当社は、大正十四年紡織製造株式会社として発足し、繊維機械を製造販売してきました。現在は昭和三十五年ごろから事業転換した成形機専門メーカーとして、プラスチック射出成形機(各種インジニアリングプラスチックを成形する機械)、ダイカストマシン(アルミ、亜鉛、マグネシウムを成形する機械)、発泡成形機(発泡スチロール樹脂を成形する機械)を製造販売しております。

主力の射出成形機では、T関連のコンパクトディスク、携帯電話、DVD、パソコンのプレーステーションIIなどの高付加価値製品の成形に使われており、社会に貢献しております。

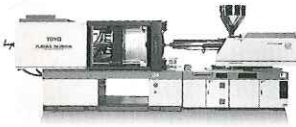
Q 御社の経営理念をお聞かせください。

A 当社は「独自技術の開発」と「堅実経営」を経営の基本として当社独自の事業活動を通じて社会に貢献することを基本理念としています。

設計研究棟



代表取締役社長 久田 宏氏



プラスチック射出成形機

Q 御社のセールスポイント(技術面など)をお聞かせください。

A 当社は主要部品の内製化を重視し、品質、納期、コストを手の内に入れ、当社の社訓である「早く、安く、良品を」の顧客満足を実現するとともに、研究開発費4%(売上高比)を確保し、最新工機テクノロジーを取り入れた高機能成形機を提供しております。

Q 今後の「ものづくり」のキーワードである「IT」と「環境問題」への御社としての取り組みをお聞かせください。

A 環境対策はエネルギー問題とともに今や至上的の命題となっている。製品が環境に与える影響を分析・評価して製品開発に生かすLCA(ライフ・サイクル・アセスメント)や、企業環境対策効果を定量化して内外に示す「環境会計」の新たなガイドラインに沿うべく、平成九年にはISO9001(品質)を、平成十二年三月にはISO14001(環境)をそれぞれ取得して鋭意努力しております。

また、製品面におきましては、従来の油圧駆動に加え、電動サーボモーター駆動の成形機をクリンマシンとして、またエネルギー消費量が油圧機の三分の一となるなど画期的な効率の機械として市場、お客様の環境問題に支援しております。

また、「IT」については、T分野市場に焦点を当てた製品開発をするともに当社の情報管理等の経営手段としてもイントラネット等のIT技術を活用して経営にあたってまいります。

Q 今後の事業展開をお聞かせください。

A 当社は成形機分野の専門メーカーとして世界一流と認められる会社を目指し、先端業界であるIT(情報通信技術)業界のニーズである高精度、ハイサイクル成形機種種の開発、および制御ソフトウェアの支援を行い、メデアディストク専用機、精密機能部品成形機、超高速ダイカストマシンなどの高付加価値成形機の開発、これら成長分野に重点を絞り、販売・サービス体制を強化し、利益を確保、業績の向上に努めて参ります。

東洋機械金属株式会社 会社概要

代表取締役社長 久田 宏
 所在地 明石市二見町福里523-1
 資本金 11億円
 従業員 336名

明石テクノネットワークシステム

支援機関の紹介

Vol.3

明石高専テクノセンター

明石工業高等専門学校

明石高専では、平成9年度に地域社会や地域企業など民間機関との共同研究、技術交流を推進する核となる「地域共同教育研究センター」を設置しました。このたび、その機能を担う建物施設が竣工したのを機に、名称を「明石高専テクノセンター」と改めました。

当センターは開発対象分野の柱として、環境・エネルギー、空間・景観デザイン、生産技術・メカトロニクス、電気・電子システム、情報・通信、耐震・防災システム、材料・物性を掲げています。そのほか人文・社会・自然科学全般の相談にも対応しています。

これまでの実績から判断しますと、センターの活動の特徴は、多くの産学交流プロジェクトに見られる製品や情報ソフトなどに結びつく分野に加えて、まちづくりや景観計画、防災システムなど、地域環境に密接に結びついた多様な分野での共同研究、受託研究、技術移転、技術相談に対応できる体制を整えつつあることです。

身近なことから最先端の課題まで、お気軽にご相談ください。



詳しくは、「明石高専テクノセンター」まで
 ☎078-946-6017 ☎078-946-6028
 Email: info@akashi.ac.jp

編集後記

▼21世紀が、静かに開幕しました。年末には各地で世紀越えを祝うイベントが行われていました。数字的に見れば単なる通過点と言えませんが、もう二度と体験できないと思うとなんとなく感慨にふけてしまいました。

▼暮れのテレビ番組で、20世紀の歴史的事件のランキングを発表していましたが、太平洋戦争に関するものが断トツで1位でした。19世紀には明治維新があったり、世紀という区切りの中で見れば世の中が激変していることに改めて驚かされました。

▼景気低迷、政治不信、教育の荒廃など不安の多い世の中ですが、今世紀はどのようなものになるのでしょうか。良い方向に変化していくことを願うのみです。

▼さて、今年度も残りわずかになりましたが、財団では今年に紹介させていただいた四つの講演会やセミナーを開催します。この機会にぜひご参加ください。

▼本年も皆様方のお役に立てるよう職員一同努力してまいりますので、よろしくお願いたします。

明石市立産業交流センター1F

喫茶力7E:17-18



各フロアへ出前致します

☎936-7915 (内線213)